



84111-XMRB-K0S0 VEZEL REAR UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式、車体色と製品色の確認を行ってください。

【適合車種】 VEZEL RU1～4-120 X、G、HYBRID、HYBRID X、HYBRID Z

【色記号】	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	WO	NH788P	ホワイトオーキッド・パール
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	RS	NH821M	ルセブブラック・メタリック
	ZG	NH573M	ガン・メタリック
	RM	R565M	プレミアムクリスタルレッド・メタリック
	PZ	NH883P	プラチナホワイト・パール
	BX	B610M	ミッドナイトブルー・ビーム・メタリック
	ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 商品業務課

【営業時間10:00～17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

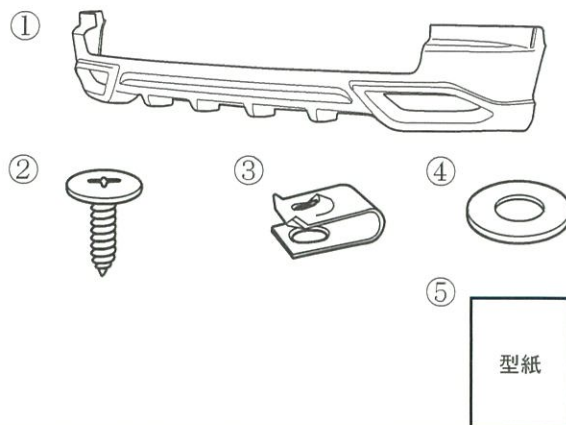
お客様へ

1. リア アンダー スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. リア アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際にリア アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転してください。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. リア アンダー スポイラー取り付け時はマフラーの熱で火傷をする恐れがありますので、マフラーの熱が冷めてから作業を行って下さい。
5. 定期的にボルト・スクリュー類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。

【構成部品表】

No. PARTS NAME.

- | | | | |
|---|---------------|------|---|
| ① | リア アンダー スポイラー | QTY. | 1 |
| ② | タッピングスクリュー | 2 | |
| ③ | スピードナット | 2 | |
| ④ | スペーサー | 2 | |
| ⑤ | 型紙 | 1 | |



未塗装品のみ 未装着品

No. PARTS NAME.

- | | | | |
|---|----------------|------|-----|
| ⑥ | モール (グレー/ブラック) | QTY. | 各 1 |
|---|----------------|------|-----|



【必要工具】

- ・ドライバー + ・ドリルφ3 ・ハサミ ・カッター ・イソプロピルアルコール
- ・ウエス ・キリ ・マスキングテープ ・ガムテープ ・定規

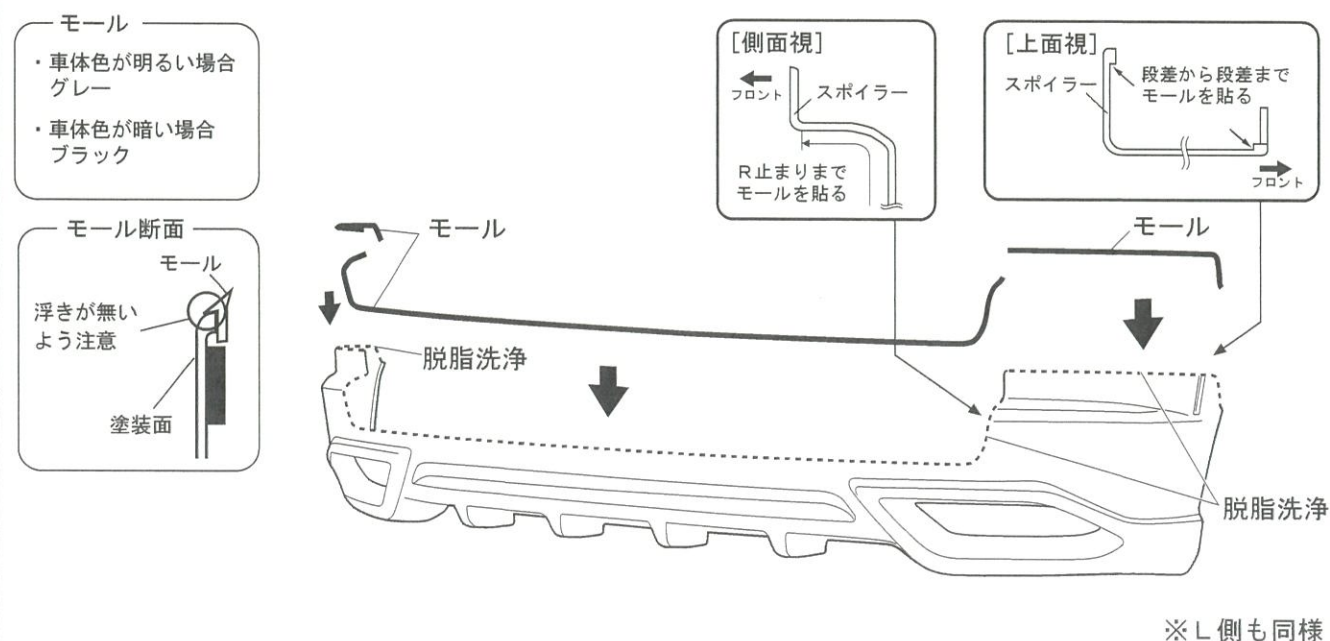
◆◆塗装作業の注意事項◆◆

- 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
- その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行ってください。
- 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。
推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

I. 取付準備

- 《注意》・リア アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・作業は左右同様に行うこと。

- ①未塗装品の場合は塗装後、モールをリア アンダー スポイラーに貼り付ける。
この時、貼付け面を脱脂洗浄すること。

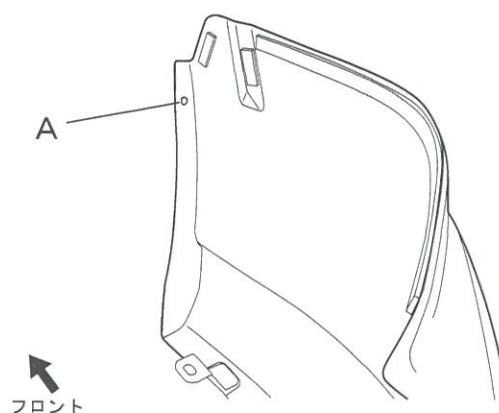


- ②下図を参照し、リア アンダー スポイラーのタイヤハウス折り返し部裏側の穴に合わせてスペーサー（A）を脱脂洗浄後、貼り付ける。

A (2)

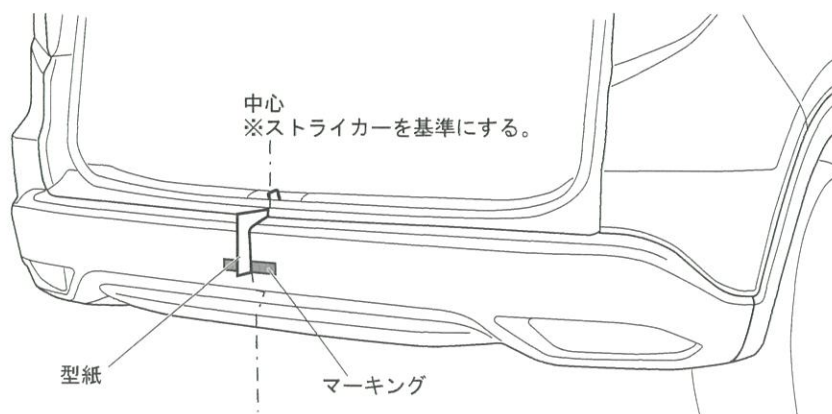


スペーサー



※L側も同様

- ③型紙（厚紙等に貼りカットしたもの）を使用し、リア アンダー スポイラーの取付け高さ位置をマスキングテープでマーキングする。

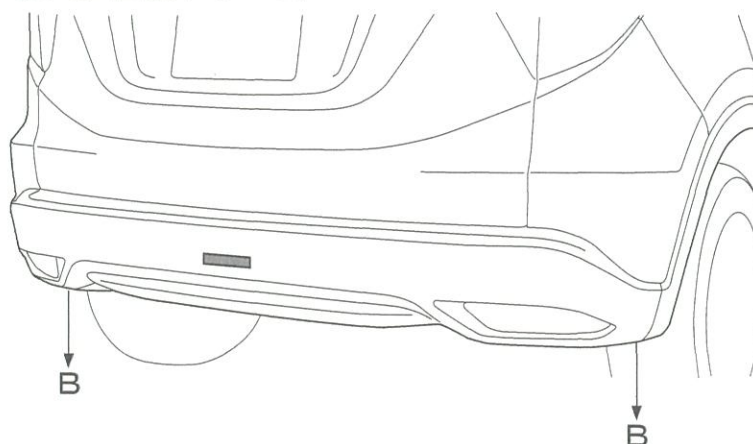


- ④車体からタッピングスクリュー（B）を左右各1ヶ所取外す。
（再利用する為、紛失に注意すること）

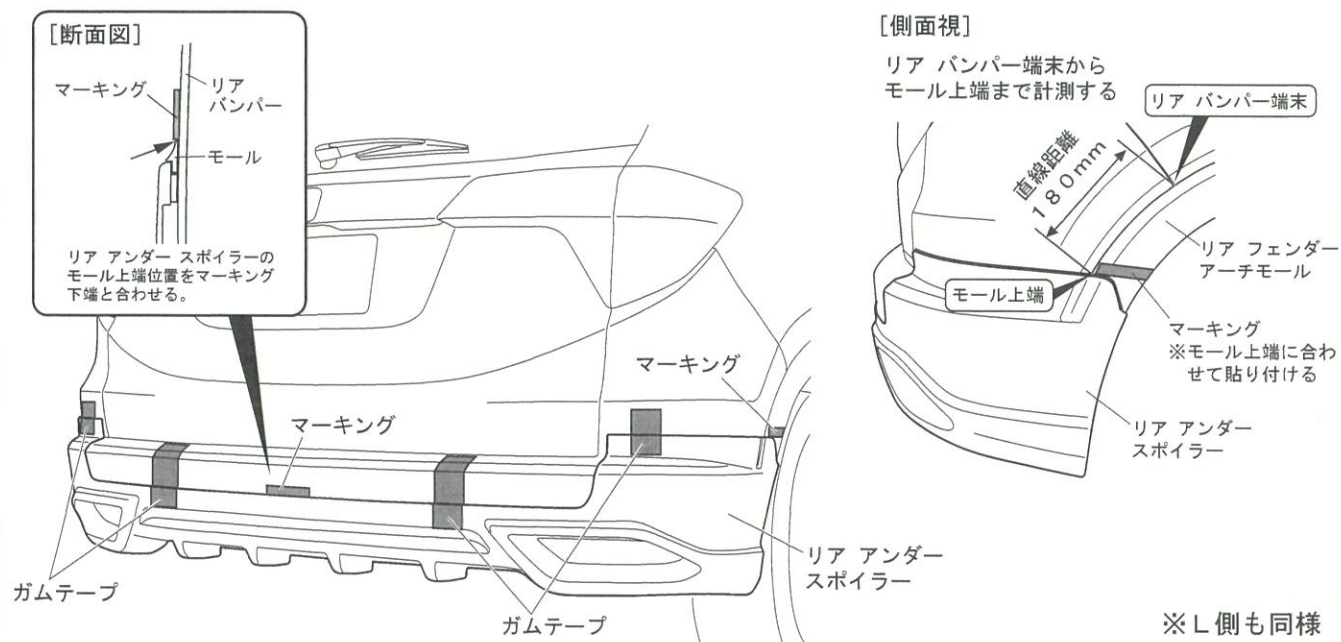
B (2)



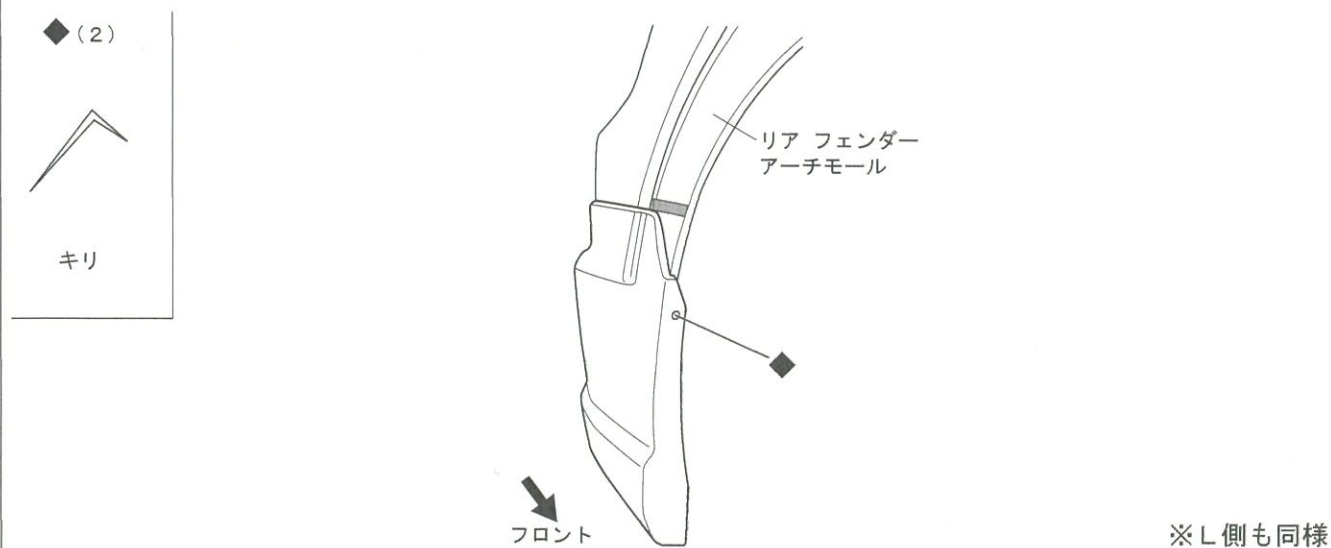
タッピング
スクリュー
（再利用）



- ⑤マーキング位置に合わせてリア アンダー スポイラーを車体に仮あてし、車体側面を下図寸法で計測し、側面取付け高さ位置をマスキングテープでマーキングする。
※作業時にリア アンダー スポイラーをガムテープ等で車体に貼り付けて脱落防止策を施すこと。



- ⑥リア アンダー スポイラーのホイールハウス折り返し部の穴位置に合わせてリア フェンダーアーチモールにキリで穴位置をマーキングする。



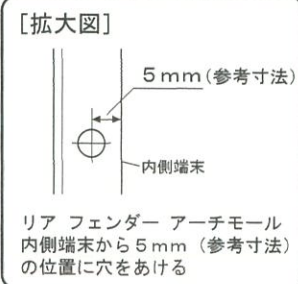
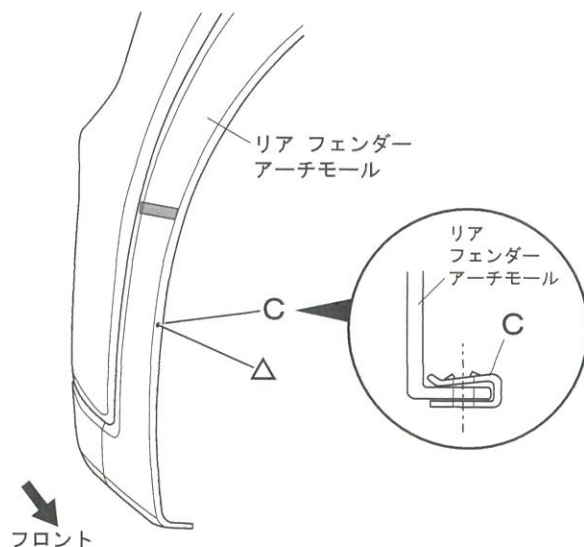
- ⑦リア アンダー スポイラーを車体から取外す。

- ⑧リア フェンダー アーチモールのホイールハウス折り返し部のマーキング位置にφ3の穴をあけ、スピードナット（C）を取付ける。

△(2) C(2)



ドリル φ3 スピードナット



※L側も同様

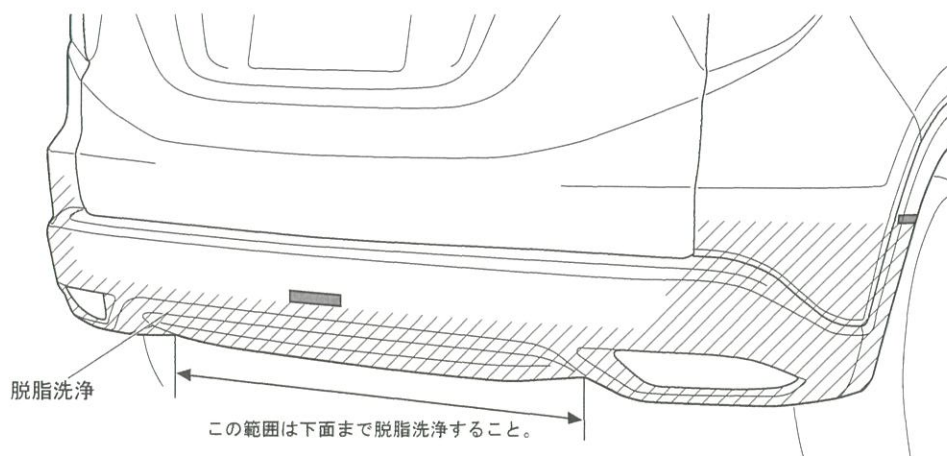
II. リア アンダー スポイラーの取付

《注意》・リア アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

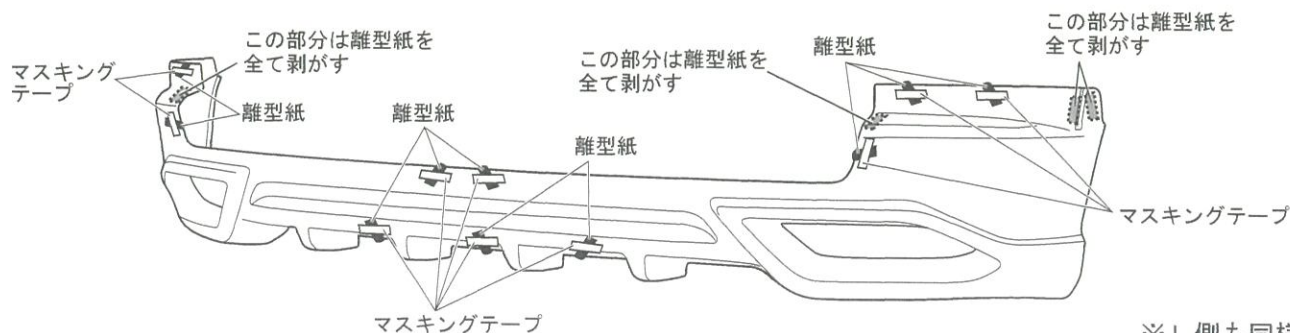
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

・作業は左右同様にすること。

- ①リア バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



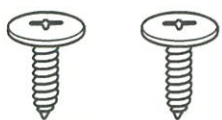
- ②リア アンダー スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表側に折り返してマスキングテープで固定する。



※L側も同様

- ③取付け高さマーキングに合わせてリア アンダー スポイラーを車体に仮あてし、タッピングスクリュー（B 再利用）で下面を左右各1ヶ所、タッピングスクリュー（D）でホイールハウス折り返し部を左右各1ヶ所を仮止める。

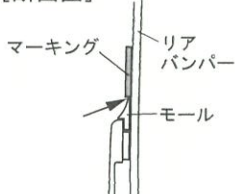
B (2) D (2)



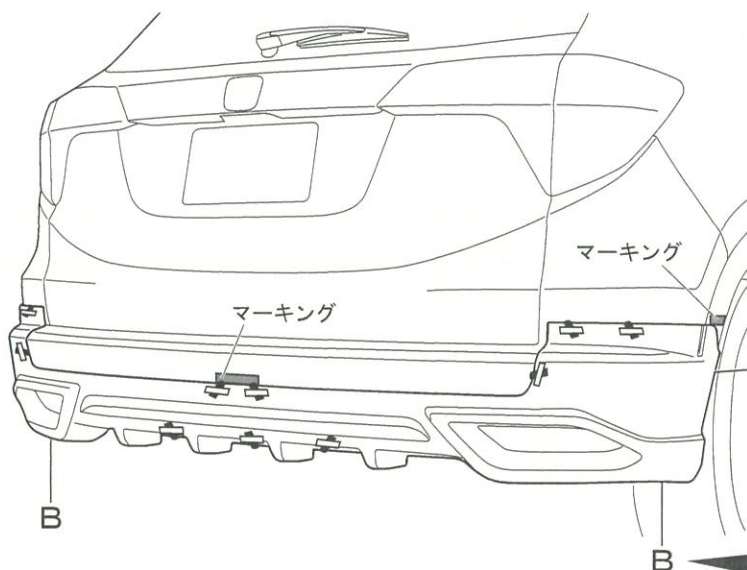
タッピング
スクリュー
(再利用)

タッピング
スクリュー

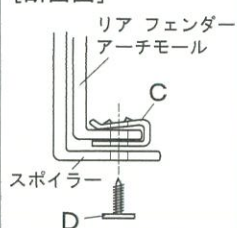
[断面図]



リア アンダー スポイラーの
モール上端位置をマーキング
下端と合わせる。

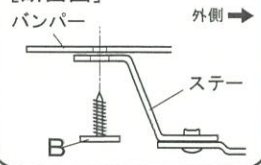


[断面図]



※L側も同様

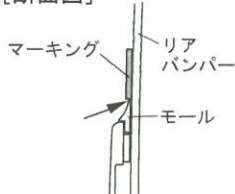
[断面図]



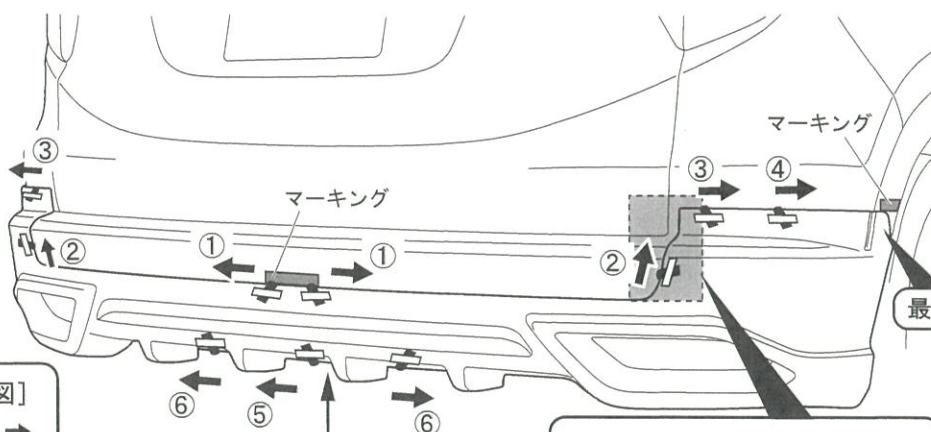
※L側も同様

- ④取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を車両中心から外に向かって矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。

[断面図]

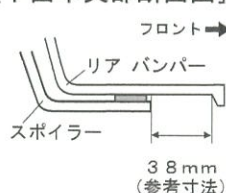


リア アンダー スポイラーの
モール上端位置をマーキング
下端と合わせる。



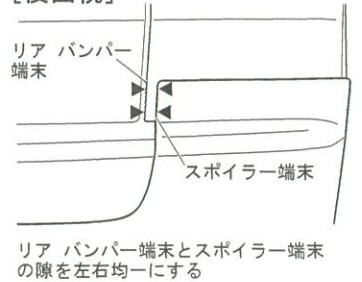
最後に圧着

[下面中央部断面図]



38mm
(参考寸法)

[後面視]



リア バンパー端末とスポイラー端末
の隙を左右均一にする

※L側も同様

※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮きや剥がれの原因となります。

注 意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、
作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で
温めてから作業を行うこと。

- ⑤取付け高さマーキングを剥がす。

- ⑥各部のタッピングスクリューを本締めし、取り付け状態が完全か確認する。